

# 生活だより

No. 4

平成24年 7月 2日  
広島市立牛田中学校  
(生徒部 増野 秀治)

## 体育祭

台風4号・5号の影響で予定されていた練習が十分とはいえない中で、6月24日(日)の本番を迎えました。

全体練習や色別練習、そして本番2日前の予行演習を見る限り、正直、本番を心配しました。しかし、本番は、どの競技も招集・入場・競技・退場が見違えるようにスムーズにできていたと思います。応援合戦と総合優勝は青団となりましたが、結果は結果として、赤団も青団も甲乙つけがたい出来上がりだったと思います。これまで、3年生がリーダーとなり、オープニング・応援団が赤団・青団をそれぞれまとめてきました。オープニング・応援団の3年生たちは、1年生・2年生への集合・整列の指示、全学級またはグラウンドでの応援指導やダンス指導、放課後は遅くまで自分たちの動きの練習に取り組んできました。体育祭に関わる全ての場面で活躍してきました。それを見て、また2年生や1年生たちが、「次は自分たちが。」と牛田中の伝統を受け継いでいくことと思います。全ては、閉会式での涙ながらにあいさつした生徒会長 阿部由佳さんの言葉につきますと思います。真剣に取り組んだからこそ喜びがあり、悔しさがあると思います。オープニング・応援団のみなさん、大変お疲れ様でした。

この体育祭での取り組みや当日における成果や課題が、次の学校生活に活かされてこそ、体育祭の成功といえると思います。生徒のみなさん、感動的な体育祭でした。お疲れ様でした。

次は合唱祭。体育祭と違い大きな団体の取り組みではなく、完全なクラス独自の取り組みとなります。体育祭では、他のクラスに頼っていたクラスもあったかもしれませんが、しかし、合唱祭は頼るクラスはありません。

生徒のみなさん、これからの学校生活と次の大きな行事である合唱祭に期待しています。

### 登校時・下校時に飲食していませんか？

「生活だよりNo. 2」の中で、正門下の階段に落ちているガムの箱・包み紙・吐き捨てについて掲載しました。5月も残念ながらもなくなる状況ではありませんでした。6月に入り、集計してみると、次のような結果となりました。

○飲食現場	1件
○ガムの空き箱	1箱
○ガムの包み紙	63枚
○ガムの吐き捨て	23個
○ゼリーの空き容器	2個
○アメの空き袋	1袋
○アメの包み紙	2枚
○お菓子の空き袋	1袋

生徒のみなさんが、一生懸命、体育祭に取り組み、頑張っている牛田中学校の現実がある反面、このような状況もまた、今の牛田中学校の現実です。時には、廊下に吐き捨ててあるガムを最近見かけます。また、コンビニや店舗に寄って、飲食しながら登下校していると聞くこともあります。

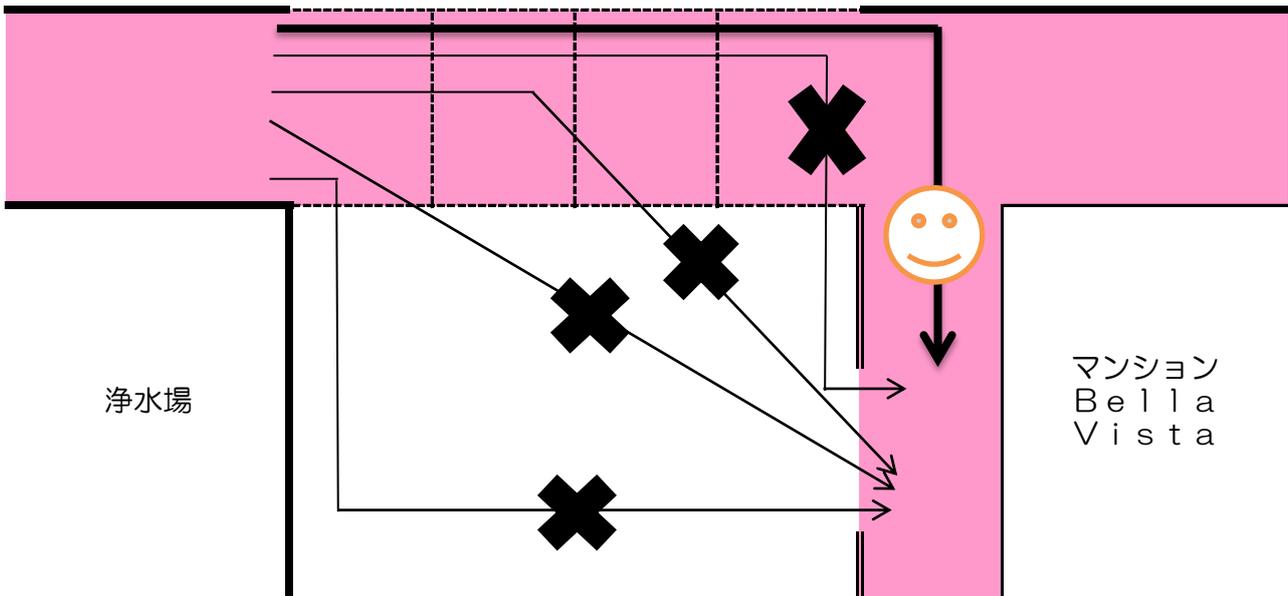
頑張っているほとんどの生徒の足を引っ張り、善悪の判断がつくにも関わらず自分にブレーキをかけられない、ゴミを捨てる人の身になれない「悲しい心の人間だな。」といつも思います。悲しい心の人間は、他人が困ること(授業妨害・悪口・嫌がらせ・いじめ・暴力・破損・窃盗など)に対して何も感じなくなります。

人間としての心を失わないよう、今、自分で自分にブレーキがかけられるようになってください。

# 気になる交通ルールとマナー

国道54号線  
(アストラムライン)

- 歩道
- 横断歩道
- ガードレール



上の図は、新牛田公園の脇を通り、浄水場の三叉路まで来た場所の図です。ある日、登校の様子を見ていると多くの生徒が歩道を通らずに「×」のような通行をしていました。国道から左折してきた車は、みなさんを避けて浄水場側を通っていました。また、ある車は、国道に出るために車道を通っているみなさんが歩道に入るまで、浄水場の正門付近で待っていました。このような状況を、みなさんはどのように考えますか？ みなさんが、車を運転する立場だったらどうでしょうか？ このような場所は、ここだけではなく、牛田中学校区にはたくさんあると思います。

車を運転する場合も、歩く時や自転車に乗る場合も、それぞれの立場の交通ルールやマナーがあります。ケガや事故に遭ってからでは遅すぎます。もう一度、交通ルールやマナーを見直してみてください。

- 歩道、横断歩道を歩いている。(車道を通らない。斜め横断をしない。)
- 1列または2列で歩いている。(横に広がって歩かない。)
- 前の人を1列で追い越している。(横に広がって歩かない。)
- 前を向いて歩いている。(後ろ向きで歩かない。)
- まっすぐ歩いている。(横に飛び出さない。)
- 車、植え込み、物の側を通るときにカバンなど持ち物に気をつけている。(車などにキズをつけない。)
- 自転車に一人で乗っている。(二人乗り運転をしない。)
- 夜間は自転車のライトをつけている。(無灯火で自転車に乗らない。)
- 雨の日は、カッパを着てまたは傘を自転車に固定している。(片手運転をしない。)
- 自転車に乗っているときは、携帯電話などを使用していない。(脇見運転や片手運転をしない。)